

## 令和4年度 第2回香美町総合教育会議 議事録

### 【日 時】

令和5年2月22日（水）午後4時～午後5時15分

### 【場 所】

香美町役場2階 第2会議室（香美町香住区香住870番地の1）

### 【出席者】

町 長 浜上 勇人  
教育長 前田 毅  
教育委員 安田 優二  
教育委員 多田 好江  
教育委員 田路 一成  
教育委員 上田 美登里

事務局 教育総務課長 清水 幸信  
こども教育課長 丹後谷 智  
生涯学習課長 井口 晃  
教育総務課副課長 山田 貴広  
こども教育課福課長 井上 修三  
こども教育課指導主事 才田 覚  
生涯学習課副課長 田中 利彦  
教育総務課主幹 宮脇 秋子

### 【協議事項】

#### （1）学校再編について

①香住区小学校の統合の方式、校舎、校名、校歌、校章について

②香住区幼稚園の統合の方式、園舎、園名、園歌、園章について

#### （2）いじめ・不登校について

### (3) その他

#### 【議事要旨】

##### 1 開会

(教育総務課長)

ご案内の時間になりましたので、ただいまから、令和4年度第2回香美町総合教育会議を開会いたします。開会にあたりまして、浜上町長より挨拶をいただきます。

##### 2 あいさつ

(町長)

こんにちは。令和4年度第2回目の香美町総合教育会議をお願いしましたところ、教育委員の皆さんには大変お忙しい中ご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

先だって、記者会見で来年度の予算を発表させていただきました。学校関係、教育関係につきましては、大変厳しい財政状況の中ではございますが、今の政府、岸田総理も次元の異なる少子化支援というようなことを打ち出されて、新たな政策展開が春ごろにはお示しをされるという思いの中で、令和5年度から保育所、幼稚園、小学校、中学校の給食費を全て無償化することを決断いたしました。財政負担は大変厳しいところではございますが、いち早く子どもたちの教育環境、あるいは保護者の負担を減らすための政策展開を図って、できるだけ少子化の進行を抑制することや、香美町が教育に熱心に取り組むことで、他の町からの移住定住も含めて今後期待するところでございます。

給食費の関係につきましては、私が町長になりましたから10年経ちますけれども、就任したころは、当時いろいろな議論の中で、学校給食を全て無償化しようとするれば、確か1億2千万円くらいかかったと思います。今、この少子化が進んだ現在では、概ね5,600万円を町が負担すれば給食費が全額免除できるということでございますので、思い切って決断することにいたしました。厳しい財政状況ではございますが、今後、恒久的にこのことが実現できますように、財政運営にもしっかりと取り組んで、教育環境の整備に取り組んでまいりたいと考え

ております。

また、様々なことで、教育委員の皆さま方にもご相談申し上げる場面があろうかと思いますが、引き続きよろしくお願ひ申し上げたいと思います。以上でございます。

(教育総務課長)

ありがとうございました。それでは、ここからは町長に進行をお渡しし、協議事項に入ってまいりたいと思いますので、町長よろしくお願ひいたします。

(町長)

それでは協議に入らせていただく前に、皆さんにお諮りをしたいと思います。本日は協議事項を2点予定してございます。2点目の「いじめ・不登校について」につきましては、デリケートな問題でございますので、内容的にも学校ごとに具体的な数値や事案が出て参りますので、非公開にさせていただきたいと思いますが、いかがでございましょうか。

(教育委員全員)

異議なし

(町長)

はい、それではそうさせていただきます。

### 3 協議事項

#### (1) 学校再編について

- ①香住区小学校の統合の方式、校舎、校名、校歌、校章について
- ②香住区幼稚園の統合の方式、園舎、園名、園歌、園章について

(町長)

協議事項(1)の学校再編について、教育委員会事務局より説明をいたします。

(教育総務課長)

香住区の小学校及び幼稚園につきまして、令和6年度と令和8年度の2段階での統合に向けた検討をするために、保護者や地域の代表によります、香住区小学校等再編検討委員会を設置いたしまして、昨年10月17日から3回の会議を開催してまいりました。これまでに、小学校の統合方式等及び幼稚園の統合方式等について検討委員会の確認を得られましたので、これらを総合教育会議で決定させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

まず、小学校の統合の方式などについてですけれども、10月17日の第1回の検討委員会で教育委員会事務局の方から、小学校の統合の方式は香住小学校への編入統合とする、統合後の校舎は現在の香住小学校を使用する、校名は香住小学校とする、校歌は現在の香住小学校の校歌を引き継ぐ、校章は現在の香住小学校の校章を引き継ぐという案を示させていただき、それぞれ委員が持ち帰って、PTA会員や地域の方の意見集約をしていただいた上で、12月22日の第2回の委員会で協議をしていただき、全て事務局案通りで良いとご確認をいただきました。

小学校の統合方式等に関します各PTAや区長会の意見集約の結果についてですけれども、香住地区区長会につきましては、11月11日に全12区長で協議した結果、全て事務局案通りで良いとの結果になりました。奥佐津地区区長会は、地区の文化祭で全区長と話をしましたが、特に異論はありませんでしたので、全て事務局案通りで結構です。佐津地区区長会は全て事務局案通りで結構です。柴山地区区長会は全区長に説明し意見を聞いたところ、寂しいがやむを得ないとのことでしたので、事務局案通りで結構です。そして、長井地区区長会は、11月9日に区長会を開催し協議した結果、全て事務局案通りで良いが長井小の再編が前倒しにならないかとの意見を言われた方がありましたとのことでした。余部連合自治会は全て事務局案通りで良い、奥佐津幼少PTAは校名・校歌・校章については検討の余地があるのではとの意見がありましたが、全て事務局案に賛成という結果になりました。佐津幼少PTAは特に事務局案に反対はありませんでした。柴山幼小PTAは満場一致で事務局案通りで良いとなりました。香住小PTAは事務局案に異論はありません。長井幼小PTAは全会員アンケートの結果、校歌・校章は新しくという意見が4割ありましたが、PTAとしては事務局案に賛成となりました。余部幼小PTAは全会員アンケートの結果、校名・校歌・校

章を新しくという意見がわずかにありましたが、P T Aとしては事務局案に賛成となりました。最後に香住幼稚園のP T Aは全て事務局案通りで良いとのことでしたので、検討委員会の意見としては、全て事務局案通りとすることを確認したところです。

幼稚園の統合の方式などについてですけれども、12月22日の第2回の検討委員会で、教育委員会事務局から幼稚園の統合の方式は、香住幼稚園への編入統合とする、統合後の園舎は現在の香住幼稚園を使用する、園名は香住幼稚園とする、園歌は現在の香住幼稚園の歌を引き継ぐ、園章は現在の香住幼稚園の園章を引き継ぐという案を示させていただき、それぞれの委員が持ち帰っていただき、前回同様意見集約をしていただいた上で、2月14日の第3回検討委員会で協議をしていただいた結果、全て事務局案通りで良いとのご確認をいただいたところです。

幼稚園の統合方式等に関します各P T Aや区長会の意見集約の結果についてですけれども、香住地区区長会については、2月2日に協議をされましたが、認定こども園化をもっと早くというような議論に終始して、幼稚園の統合方式等について最終的な意見集約はできなかったということをお聞きしました。奥佐津地区区長会は、前回確認した小学校の統合方式等と照らし合わせると必然的に全て事務局案通りで結構ですとのこと、佐津地区区長会は全て事務局案通りで結構です、柴山地区区長会は3区の区長に説明し意見を聞いたところ、事務局案通りで良いとのことでした。長井地区区長会は2月1日に区長会を開催した結果、全て事務局案に賛成ですとのこと。余部連合自治会は全て事務局案通りで結構です。奥佐津幼少P T Aは意見聴取の結果、全て事務局案に賛成となりました。佐津幼少P T Aは事務局案に賛成です。柴山幼小P T Aは全て事務局案通りで良いとのことでした。香住小学校P T Aは事務局案に異論はありません。長井幼小P T Aは全て事務局案に賛成です。余部幼小P T Aは、11人中10人は事務局案に賛成、1人は全て新しくという意見でしたが全体としては賛成です。最後に香住幼稚園P T Aは全て事務局案に賛成ですとのことでしたので、検討委員会の意見としては、全て事務局案通りとすることを確認したところです。説明の方は以上です。

(町長)

ただいま、事務局から学校再編について説明を受けました。学校再編につきましては、昨年7月に町としての計画案を示させていただき、保護者や地域の方を対象とした説明会を開催いたしました。その後、令和6年度から2段階での再編を計画している香住区につきまして、10月に保護者や地域の代表による検討委員会を設置し、先ほど事務局が説明させていただいた事項について、検討委員会の意見を確認しております。本日は、この件につきまして、皆様のご意見を伺い、再編に向けた方向性を定めたいと考えておりますので、まずは小学校の統合の方式等についてご意見をいただきたいと思っております。委員の皆様、ご意見どうでしょうか。安田委員からお願いします。

(安田委員)

事務局案の通りでということで、各委員さん、納得していただいているような次第で、保護者の方のご意見からは1日も早く統合という、やはり孤立したような状況で学校生活を送らせるのを1日も早く改善してほしいというような声も聞いておりますし、そういったことを切に願って統合していただき、なおかつ、小規模校で生かされた指導法をそこに反映できたらと思っております。

(多田委員)

検討委員会で地域の方のご希望や保護者のご希望など、十分に吸い上げたうえで検討していただいて、どこも原案賛成ということですので、この方向でいいんじゃないかと思っています。ただ、5校の子どもたちは、とても大きな変化を乗り越えて編入していくわけです。ところが、校舎も学校名も校歌も何も変わらない香住小の子どもたちは、もちろん新しいお友達がたくさん増えていくわけですから喜んで迎えてくれるとは思いますが、香住区の6校の子どもたちが気持ちを一つにして、新しい良い学校を作っていこうという、そういう前向きな気持ちというか、学校で僕たち成長していこうというそんな気持ちになる場面が、香住小の子どもたちには、ちょっと難しいなという気がします。だから、ぜひそういう子どもたちの気持ち、新しい良い学校を作っていこうという気持ちを高めるようなことについても、先生方にまたご尽力いただけたらなと思っております。

(教育長)

いろいろ考えて提案して、いい方向で進んできているので、今、多田委員からもありましたけれども、もう一つの検討委員会を学校が中心になってやっておりますので、そのあたりのところを少しでも先に進むよう継続していきたいと考えております。以上です。

(上田委員)

タイトなスケジュールの中で、それぞれの方々が努力して協議を重ねてここまでできたということには、とても頭が下がる思いがします。あとは、その教育現場、新しい環境になる子どもたちが一つになれるような交流を重ねていって、新しい教育環境になじんで、みんなで学びを楽しくできるような学校になればいいなど願っております。

(田路委員)

今、子どもがずいぶん少なくなりまして、学校訪問をさせていただいても、クラスにわずかな子どもたち、そして複式が増えていくような現状では、この再編は一刻も猶予が許されないような状況になっていると思います。そして、やはり地域の声の中でも、早く再編してほしいという声が強い中では、これが一生懸命頑張った結果だと思っております。私としましては、今まで香美の教育ということで進めてきていただいていたチャレンジプランはじめ、いろんな良さを、新しい学校になっても生かして取り入れていただいて、これはさすが香美の教育だなんていうようなものを、また新たに作り上げていただきますように、頑張っ て良い教育を目指していけたらと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

(町長)

それでは、それぞれの委員さんからご意見を頂戴いたしました。小学校の統合方式等につきましては、再編検討委員会で確認された通りとさせていただいてよろしいでしょうか。

(教育委員全員)

異議なし

(町長)

はい、ありがとうございます。それでは続きまして、幼稚園の統合の方式等について、ご意見を頂戴したいと思いますので、田路委員からお願いします。

(田路委員)

幼稚園につきましては、小学校と連動しているわけですので、小学校はやりま  
すけれども幼稚園はというようなことにはいかない。子どもも少なくなってきた  
おりますし、認定こども園ということがその次には視野に入ってくるということ  
がありますので、小学校とは違いまして、次は認定こども園をどうするかってい  
うことにもつながっていくと思います。これから後も、いろいろ考えていかない  
といけないようなことではありますけれども、小学校と同じように、この幼稚園  
の再編につきましても重要なことだと思っております。

(上田委員)

今年の春の入園式の予定を見ますと、入園者なしというところもあるようでし  
、やはり家の周りにも子どもたちがいないような状況が多いですので、早く集団で  
学ぶということができるようにしてほしいと思いますし、田路委員がおっしゃた  
ように、小代はへき地保育所から認定こども園になりましたけれども、私も早く  
に認定こども園になるような方法はないかなって思っております。よろしくお願  
いします。

(教育長)

小学校と違って就学前は課題が多いと思うので、そういいながらも、まず香住  
幼稚園に1本化をして、その後に、認定こども園化に向けて途中からは同時並行  
して進めていきたいと考えておりますし、それがベストな状態かなというように  
考えておりますので、計画案通りに進めていけたらありがたいと思っております。

(多田委員)

検討委員会の決定のとおりにとっております。

(安田委員)

特に異論はないですけど、香美町でも教育の一貫化ということを目指していますので、そういった意味では、香住幼稚園と香住小学校がこうやって繋がるといことで、特に幼稚園と小学校との連携を、この統合を機に強めていただいて、一貫化を目指せばと思っております。

(町長)

認定こども園化の議論は、今後、幼稚園の統合についても、次の段階で必要になってこようかと思えます。以前もこの会で申し上げましたように、認定こども園化については、特に香住区は2つの私立保育園が運営をされておって、従前から認定こども園化の議論や、園舎の建替えの相談も過去にはいただいたこともございますけれども、この小学校や幼稚園の統合問題、それから認定こども園化の議論については、今後また引き続き、教育委員の皆さんにも相談を申し上げなければならぬことがたくさん出てこようかと思えますが、まずは小学校の統合に合わせた今の考え方、それから、次の段階で、民間の保育園・保育所と合わせた認定こども園化の議論は、別の段階で必要になってこようかと思えます。小学校の問題とは別の段階で、認定こども園化の議論というのは、今後も進めていかなければならないという大きな課題が残っておりますので、引き続き皆さんにはご相談を申し上げて、円滑にそれぞれ保護者や住民の思いが成就しますような対応を図っていかねばならないと考えておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、幼稚園の統合方式等につきましては、再編検討委員会で確認された通りとさせていただいてよろしいでしょうか。

(教育委員全員)

異議なし

(町長)

はい、ありがとうございます。それでは、小学校及び幼稚園の統合の方式等につきましても、再編検討委員会で確認をされた通りとさせていただきたいと思えます。

## (2) いじめ・不登校について

(町長)

それでは続きまして、協議事項(2)のいじめ・不登校についてを議題といたしますが、先ほど会議冒頭で申しましたように、ここからは少しプライベートな事案やその他の報告もあるようでございますので、申し訳ありませんが、非公開とさせていただきますので、傍聴人の方は退出をお願いします。

《以下非公開》

《非公開解除》

(町長)

それでは、この資料は回収させていただくということでよろしく申し上げます。協議事項の(2)につきましても、以上とさせていただきたいと思えます。

## (3) その他

(町長)

それでは、(3)その他についてでございます。教育行政に関しまして、委員の皆さんから、何かご意見等がございましたらお願いをしたいと思えますが、どうでしょうか。

<意見等なし>

(町長)

時間も来ましたので、以上で協議事項を終了させていただきたいと思います。慎重なご協議をありがとうございました。今後も総合教育会議を通じて協議や調整を行っていきまして、より一層、委員の皆さんと連携を深めていって、香美町の教育のさらなる充実に向けて共に努力をしてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひします。あとは、事務局にお返しします。

#### 4 閉会

(教育総務課長)

長時間にわたりありがとうございました。町長が申しましたように、皆さんからいただいたご意見は今後の教育行政に反映していきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。それでは本日の総合教育会議を閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。